

このたびは、YKK AP の交換用部品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

はじめにお読みください

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。

部品を正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。

誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。

部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。

部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

部品の交換、調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎ 0120-72-3482

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。内容を十分ご理解のうえ、指示を守って部品の交換、調整を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表 記	意 味
 警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表 記	意 味	表 記	意 味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

・本要領書は、HH-J-0693U9の右勝手で説明しています。左勝手、且つHH-J-0232U9も同じ作業を行ってください。

安全に作業を行うために

強風時は、作業を行わないでください。

ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。

素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

 **注意**

お願い

交換、調整する際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。

部品取り付け用のねじは、正しく最後までしめつけてください。

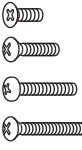
取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

同梱されているもの

レバーハンドル錠セット	取付ねじ	部品交換要領書
 HH-J-0232U9 レバーハンドル錠セット：1式 子カギ：3本	 錠ケース取り付け用： 皿Φ4×20×4本 化粧座取り付け用： 丸皿M5×25×3本 主錠シリンダー取り付け用： ナベM5×25×2本 補助錠シリンダー取り付け用： 丸皿M5×40×2本	本書 1 枚

使用する工具

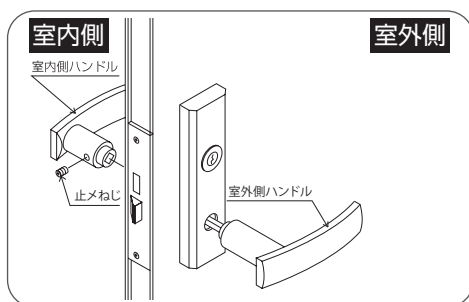
プラスドライバー
 + 1 本

レバーハンドル錠セット	取付ねじ	部品交換要領書
 HH-J-0693U9 レバーハンドル錠セット：1式 子カギ：3本	 錠ケース取り付け用： 皿M4×12×4本 化粧座取り付け用： 丸皿M5×25×2本 主錠シリンダー取り付け用： ナベM5×30×2本 補助錠シリンダー取り付け用： 丸皿M5×40×2本	本書 1 枚

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・補助錠の位置は、HH-J-0232U9の場合は上部、HH-J-0693U9の場合は下部に取り付けています。
- ・ハンドル止めねじは、室内側ハンドルに仮止めされています。
- ・錠ケースの取付ねじは、HH-J-0232U9とHH-J-0693U9は異なります。
HH-J-0232U9：皿タッピンねじ（先端がとがっている）で長さが20mm
HH-J-0693U9：皿小ねじで長さが12mm
- ・化粧座の取付ねじ本数は、HH-J-0232U9とHH-J-0693U9は異なります。
HH-J-0232U9：3本
HH-J-0693U9：2本
- ・主錠シリンダーの取付ねじ長さは、HH-J-0232U9とHH-J-0693U9は異なります。
HH-J-0232U9：25mm
HH-J-0693U9：30mm

部品の取りはずし方

1 レバーハンドルの取りはずし



- ①室内側よりプラスドライバーで室内側ハンドルの止めねじをはずし、室内側ハンドルおよび室外側ハンドルをはずす。

チェック! 室内側ハンドルをはずすと室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

2 化粧座の取りはずし



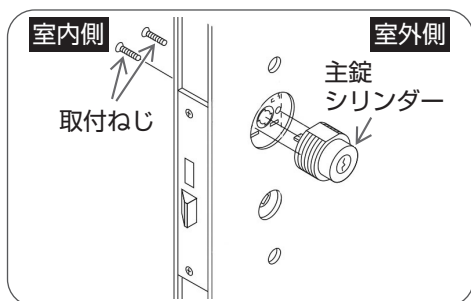
- ①室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをはずし、室内側化粧座および室外側化粧座をはずす。

チェック! 取付ねじをはずすと室外側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。

※部品の取り付け方は 4・5 ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

3 主錠シリンダーの取りはずし

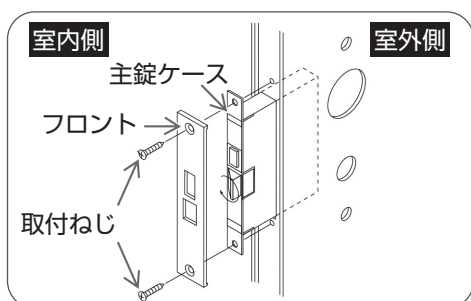


- ① 室内側よりプラスドライバーで主錠シリンダーの取付ねじをはずし、主錠シリンダーをはずす。



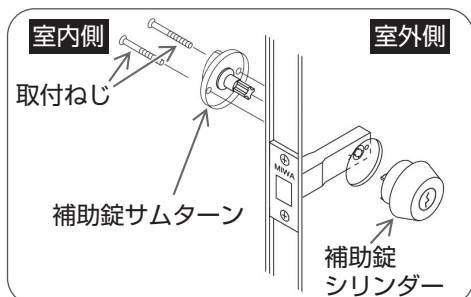
・取付ねじをはずすと主錠シリンダーがはずれます。落下にご注意ください。

4 主錠ケースの取りはずし



- ① プラスドライバーで主錠ケースの取付ねじをはずし、フロントおよび主錠ケースをはずす。

5 補助錠シリンダー・サムターンの取りはずし

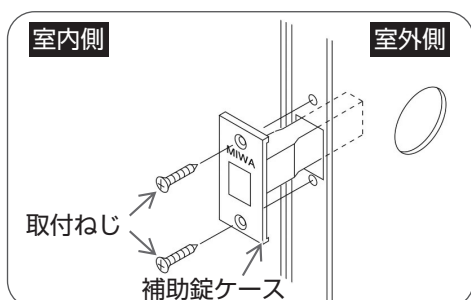


- ① 室内側よりプラスドライバーで補助錠サムターンの取付ねじをはずし、補助錠サムターンおよび補助錠シリンダーをはずす。



・取付ねじをはずすと補助錠シリンダーがはずれます。落下にご注意ください。

6 補助錠ケースの取りはずし

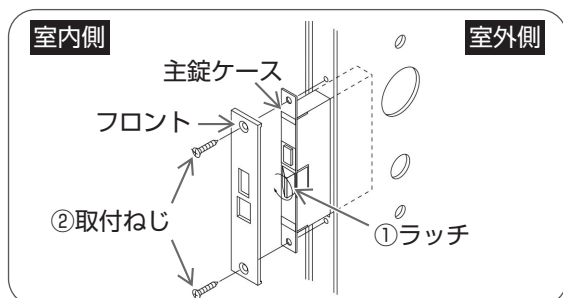


- ① プラスドライバーで補助錠ケースの取付ねじをはずし、補助錠ケースをはずす。

※部品の取り付け方は 4・5 ページをご覧ください。

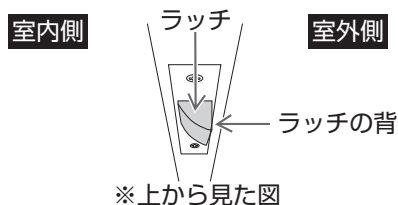
部品の取り付け方

1 主錠ケース・フロントの取り付け



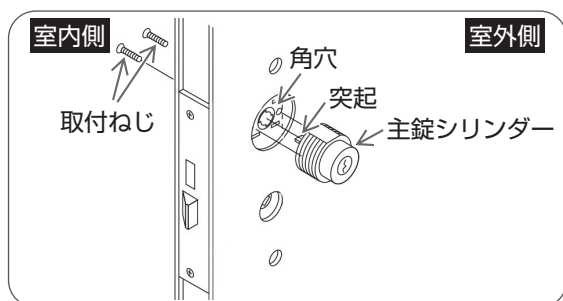
- ①主錠ケースのラッチの背（フラットの面）を室外側に向け、主錠ケースを取付穴に差し込む。

※ラッチの向き

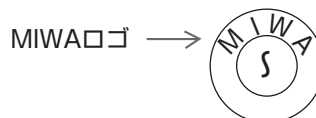


- ②フロントを合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

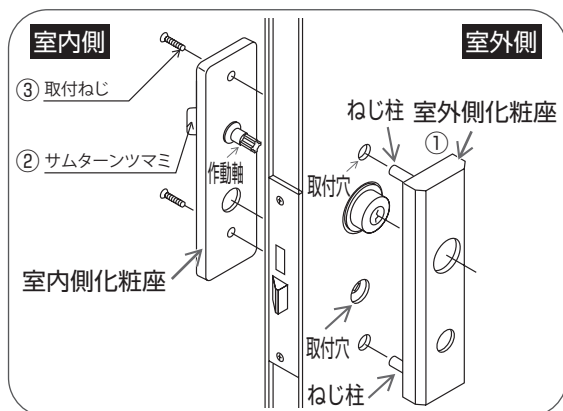
2 主錠シリンダーの取り付け



- ①室外側より主錠シリンダーのMIWAロゴを上にして、主錠シリンダーの突起（4ヶ所）と錠ケースの角穴を合わせ、室内側よりプラスドライバーで取付ねじをしめる。

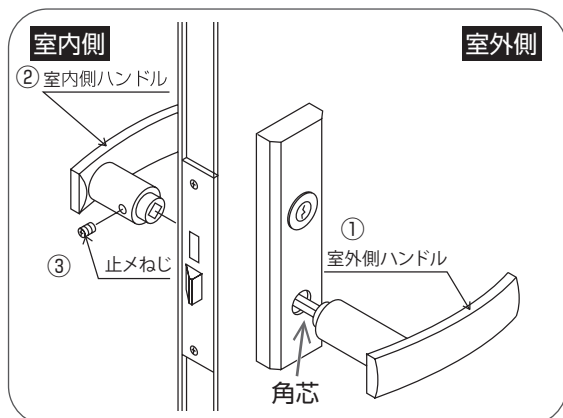


3 化粧座の仮止め



- ①室外側より室外側化粧座のねじ柱を取付穴に差し込む。
- ②室内側より室内側化粧座のサムターンツマミをタテにして、室内側化粧座の作動軸を取付穴に差し込む。
- ③室内側よりプラスドライバーで取付ねじを仮止める。

4 レバーハンドルと化粧座の取り付け

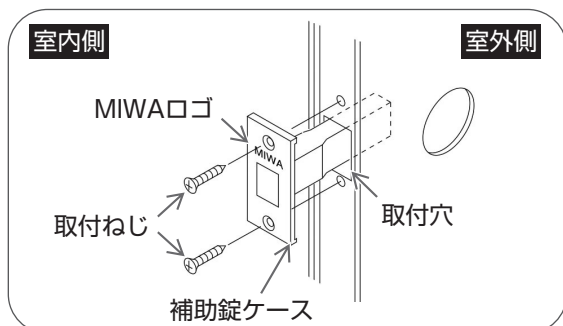


- ①室外側より室外側ハンドルを錠ケースの角穴に合わせて差し込む。
- ②室内側より室内側ハンドルを室外側ハンドルの角芯に差し込む。
- ③室内側よりプラスドライバーで止メねじを仮止める。
- ④ハンドルを数回操作して、動きのよいところで化粧座の取付ねじ及びハンドル止メねじをしめる。

※部品の取りはずし方は2・3ページをご覧ください。

部品の取り付け方

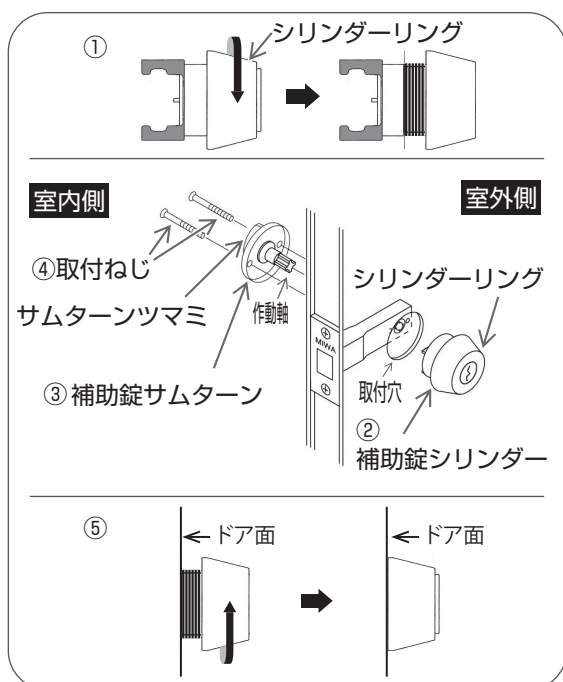
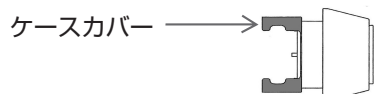
5 補助錠ケースの取り付け



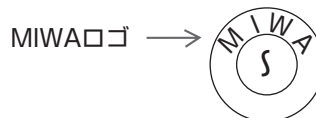
- ① 補助錠ケースのMIWAロゴを上にして、補助錠ケースを取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

6 補助錠シリンダー・サムターンの取り付け

補助錠には、ケースカバーが付いているシリンダーを
下記要領で取り付けてください。



- ① 補助錠シリンダーのシリンダーリングを反時計回りに止まるまで回しきる。
- ② 室外側より補助錠シリンダーのMIWAロゴを上にして、補助錠シリンダーのケースカバーで補助錠ケースをはさむように取付穴に差し込む。



- ③ 室内側よりサムターンのサムターンツマミをタテにして、サムターンの作動軸を取付穴に差し込む。
- ④ プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回操作して、動きのよいところでしめる。
- ⑤ シリンダーリングを時計回りに回してしめる。

※部品の取りはずし方は2・3ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ ハンドルを操作してドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④ シリンダーに全てのカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤ サムターンツマミを操作して、施解錠ができることを確認してください。
- ⑥ 取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。